

他言語同時通訳サービス  
Payke

# Paykeについて

## 多言語同時翻訳アプリ

商品のバーコードにアプリをかざすとすぐ他言語に自動で翻訳してくれる。現在7カ国語対応。外国人のスムーズな商品購入、店員の負担の軽減に繋がる。

## インバウンドデータを解析

翻訳された言語、読み込んだ履歴などからどの圏の人がどんな商品に興味を持ったかなどを解析することができる。



# 多言語翻訳

バーコードを読み取り7ヶ国語に

現在Paykeでは日本語から中国、台湾、香港、アメリカ、タイ、韓国、ベトナムの七か国語への翻訳に対応している。  
対応していない言語でも手動で商品情報を登録すれば使用することができる。

# 情報解析

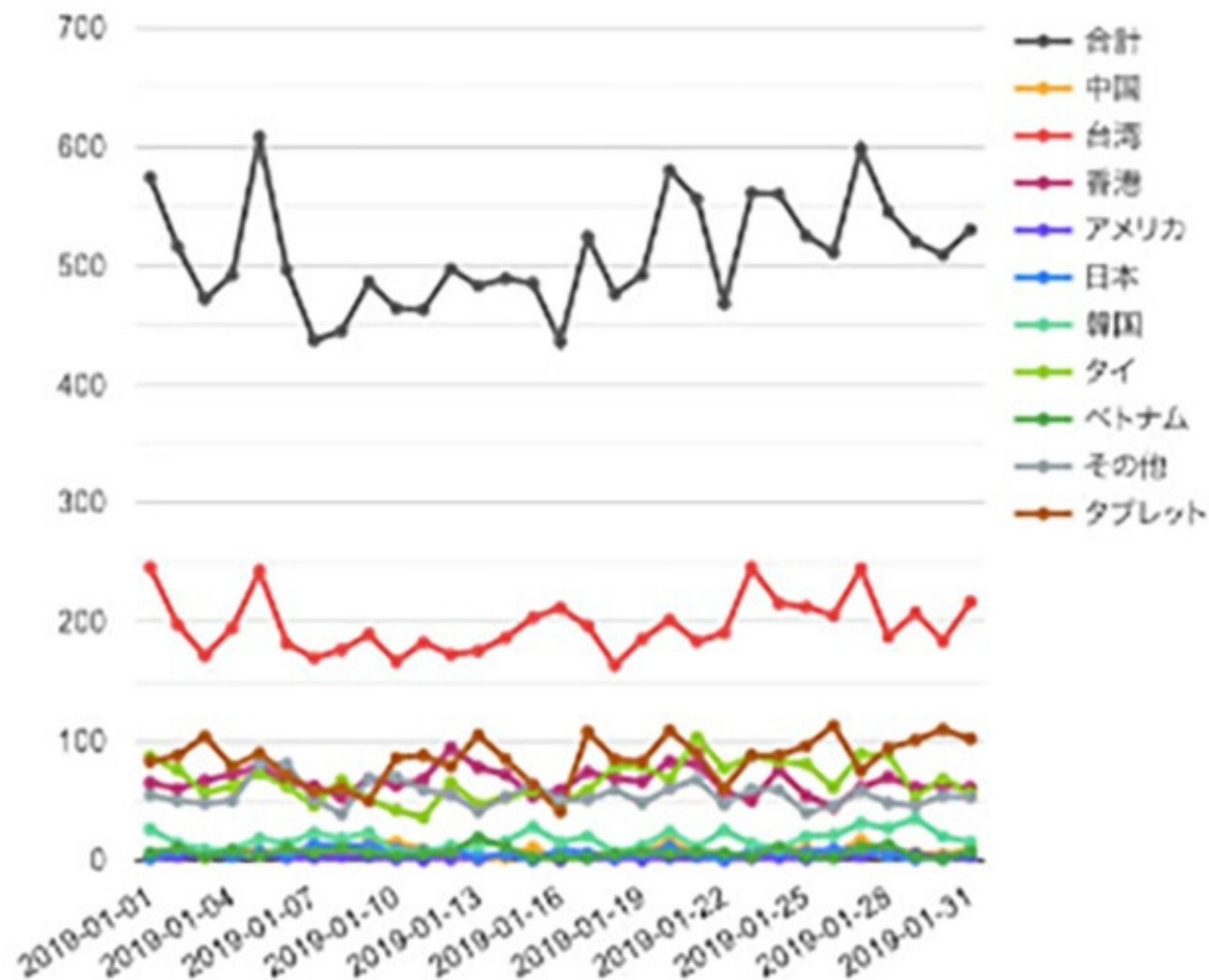
## 言語圏ごとに閲覧数を解析

Paykeではどの商品が何回何語に翻訳されたかを解析することができる。また、使用時に年代を入力してもらう事でさらに詳しく年代別の情報を知ることができる。

どの商品が、どの国籍のどの年代性別の人に興味を持たれているかを把握することができる。

閲覧数は? **15798**回

言語 国籍 年齢 性別 カテゴリ

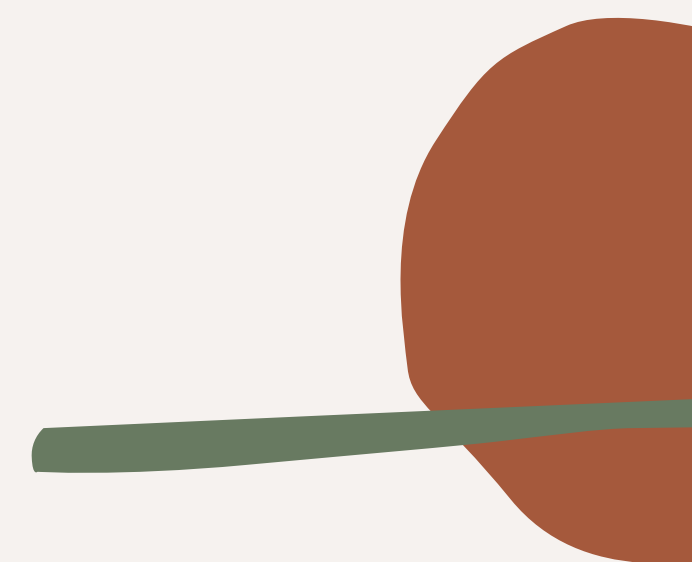




# Paykeの課題

知名度不足 精度

このアプリを使用すれば店員の負担や人件費の削減が可能。  
また、薬などの商品も客が間違えることなくスムーズに自分の  
症状に合ったものを購入しやすくなる。  
しかし、1番需要があるであろう空港ですら使用されているところ  
を見たことがない。





# 活用例

- ・ 空港などでの旅行客の出発国とデータを組み合わせた商品展開
- ・ データを使用し、ターゲットにしたい国の客によく見られている商品を揃える

# 参考文献

<https://payke.co.jp/manufacturere>